



# いせはら ネット 通信

市議 土山由美子

No.66

Kanagawa  
net

★発行: 神奈川ネットワーク運動・伊勢原

★事務所: 伊勢原市高森2-5-1-1

Tel&Fax: 0463-92-8185

★URL: <http://isehara.kgnet.gr.jp>

2015年11月16日

代表: 土山由美子

## 学習会報告

<http://tutiyama.kanagawanet.jp/>

### 電磁波って何?

電気が流れたり、電波の飛び交うところには必ず電磁波があります。電磁波とは電界と磁界が相互に作用して組み合わさり、空間を伝わる波のこと。光と同じ速さで進みます。1秒間に生じる波の数(振動する回数)を周波数といい、波が多いと周波数が高い、波が少ないと周波数が低いと言います。電磁波は周波数によって性質が大きく異なります。

高いものでは、核爆発で発生するガンマ線やレントゲンに使われるエックス線など。太陽光線も電磁波の中間です。それより低いものは電波です。電波の中で周波数が高いマイクロ波は電子レンジや携帯電話に、それより低いテレビやラジオなどに利用されています。電波よりずっと低い周波数の超低周波は高压送電線や家電製品等からでています。

(発生源から離れると電磁波は弱くなる)

昔は気にするほどではありませんでした。が、現在は膨大な電力供給のための高圧線が張り巡らされ、携帯電話、電子レンジ、IHヒーターなど多種多様な電磁波にさらされる、かつてない環境となっていきます。便利にはなったけれど、送電線と小児がんの関連が発表されたり、携帯基地局がそばにできるから頭痛



10月27日

NPO法人市民科学研究室の上田昌文さんをお迎えして学習会を行いました。

### 電磁波と健康



これまで紹介した化学物質と同様に、現代の便利で快適な生活は、電気なしでは考えられません。しかしこれらから発生する電磁波が、生体に害を及ぼすのではないかと危惧されています。特に影響を受けやすい子ども達が心配です。

### ケータイ・スマホ

子ども達と  
現代の子ども達を取り巻く環境には昔には考えられなかつた多くのリスクが潜んでいます。電磁波はその一つ。携帯電話(スマホ含む)以下同じ)の普及は凄まじく、日本では高校生はほぼ全員中学生は半数、小学生は3割が所持しています。幼児でも子ども向けのアプリで遊んでいます。

携帯電話の依存症になる子どもが増えていています。長時間画面を見続けたり、大量のメールに追われ、トラブルもあり、

ケータイのリスクは  
それだけじゃない

携帯電話は通話する時に耳に当ります。脳に近いところに電磁波を集中して浴びることになり、長時間使うと脳腫瘍になる可能性があるとWHO(世界保健機関)が警告しています。

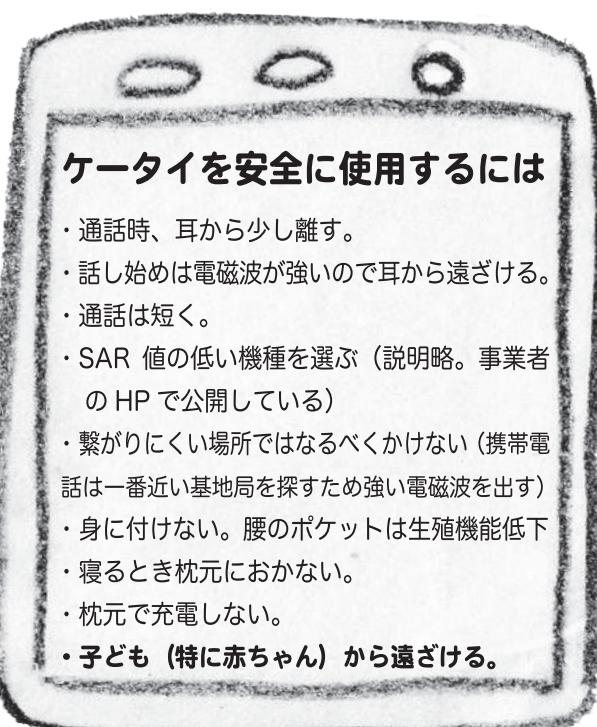
子ども達は大人に比べてダメージを大きく受けます。「携帯電話の電磁波による有害性は確立していない」。これが経済優先の日本の見解です。子ども達の将来に禍根を残すことにならないでしょうか。

ヨーロッパの国々・カナダ・ロシア・インド等では子ども達の使用を規制しています。

### 使うならルールを決めよう

#### 子ども達を守るために

子ども達が、携帯電話は便利で有用なこともあるけれど、身体や心を傷つける可能性があることを知り、使い方のルールを話し合い、実行していく機会をつくることが重要です。これは大人の責任です。



#### ケータイを安全に使用するには

- ・通話時、耳から少し離す。
- ・話し始めは電磁波が強いので耳から遠ざける。
- ・通話は短く。
- ・SAR値の低い機種を選ぶ(説明略。事業者のHPで公開している)
- ・繋がりにくい場所ではなるべくかけない(携帯電話は一番近い基地局を探すため強い電磁波を出す)
- ・身に付かない。腰のポケットは生殖機能低下
- ・寝るとき枕元におかない。
- ・枕元で充電しない。
- ・子ども(特に赤ちゃん)から遠ざける。

2016年  
参議院選挙  
全国比例

神奈川ネットワーク運動は  
大河原まさこさん  
を応援します

# 県内の米軍基地を見てきました



戦後70年経っても日本に留まり続ける米軍基地。沖縄ではこれ以上基地は要らないと怒りの声を上げています。神奈川県は沖縄に次いで基地が多く、反対運動もあります。10月13日と30日、神奈川ネット主催のピースリングツアーに参加しました。



相模総合補給廠

## ①「相模総合補給廠」(じょう)

JR相模原駅から隣の矢部駅までの線路北側の約200haという広大な面積。もとは旧陸軍造兵廠。戦後、米陸軍補給基地としてベトナム戦争時は、戦車数百台の修理をおこなったとか。現在も、武器弾薬以外のベースキャンプが備蓄され、戦争の前線と直結しています。

## ②「相模原住宅地区」

周りの日本の住宅地とは対照的に広々と緑に囲まれた在日陸軍の住宅が点在。フランスの向こうはアメリカ。

## ③「キャンプ座間」

もとは陸軍士官学校。米陸軍の最重要的司令部が並んでいます。有事の際の指令拠点。

## ④「厚木基地」(厚木海軍飛行場)

もとは旧日本海軍の航空基地。終戦時にマッカーサーが降り立った写真が有名。大和市と綾瀬市の住宅地にまたがり、横須賀の空母艦載機が訓練のために離発着する爆音は落下事故の危険が常にあります。滑走路の延長線上は、公園やスポーツ広場となっていますが、子ども達が遊ぶ頭上

## ⑤「横須賀海軍施設」

JR横須賀駅の改札を出ると幕末後に製鉄所を開設したフランスの技術者を記念したヴェルニー公園が海沿いにあります。その先には軍港や、市域の3.4%を占める米軍基地

戦前は日本海軍の、戦後は米軍の弾薬庫。現在は米軍住宅地。ここは首都圏に残された貴重な自然生態系を持つ池子の森です。

## ⑥「横浜ノースドック」

陸軍の物資の搬出入を行っています。港ヨコハマの一等地を占有。

## ⑦「補助施設」

基地はこれまで住民自治

平和船団の案内で海から基地施設を見学。弾薬庫の注意書きを見ると、市街地に隣接する場所であるのに危険物が大量に保管されることがわかりました。基地が存在することで、原子力空母の配備による放射線対策を始め、米兵による事件・事故等、市民生活の危険負担は計り知れません。

## ⑧「池子住宅地区および海軍

地施設を見学。弾薬庫の注意書きを見ると、市街地に隣接する場所であるのに危険物が大量に保管されることがわかりました。基地が存在することで、原子力空母の配備による放射線対策を始め、米兵による事件・事故等、市民生活の危険負担は計り知れません。

## 多世代交流サロン 「ばあばの家あさだ」

少子高齢化社会となり、家族の形に変化が生じ、昔ながらの地域のつながりが薄れる中、新しい地域づくりの試みが各地に生まれてきています。

そんな試みの一つである横浜市西区の住宅地の中にある「ばあばの家あさだ」を訪問しました。(主催は「生活クラブ運動グループ 地域ユニット伊勢原」)



居心地の良いふつうのおうち

められ、軽度の方々を介護保険から切り離して、地域での支援に移行することになっていますが、ボランティア精神だけでもあります。私たち、市民の主体的な参加を呼びかけるとともに、行政の様々なバックアップが不可欠だと思います。

介護保険事業の制度改正が進みます。これらの事業の経費は神奈川県交付金や横浜市補助事業受託費を受けています。現在、

## 神奈川の米軍基地は14

黒丸数字が見学した場所

戦後70年経っても日本に留まり続ける米軍基地。沖縄ではこれ以上基地は要らないと怒りの声を上げています。神奈川県は沖縄に次いで基地が多く、反対運動もあります。10月13日と30日、神奈川ネット主催のピースリングツアーに参加しました。



相模総合補給廠

## ⑨議会一般質問

### ○編集後記



1. 東高森団地の課税誤りについて
2. 公共施設の省エネルギー対策と節電対策について。

議会の様子は市のHPでご覧になれます。

<http://www.isehara-city.stream.jfit.co.jp>

なんとなく電磁波が怖いイメージはあつたけれど、携帯電話が要注意で、諸外国では子どもへの影響を恐れて規制をするまでとは知らなかつた。家は朝ドラの方言にすぐ影響される)。一方わが家は朝ドラの方言にすぐ影響される)。一方わが政府は携帯電話料金の値下げを要請した。依存症を増やすお手伝い?